



# 共同指令センター第1期運営計画書（概要）

（平成21年度版）

千葉県北西部ブロック

## 第1章 基本方針

高度でより専門性の高い消防指令業務の実現し、それぞれの区域における消防力の強化を図り、市民の生命、身体及び財産を守る責務を全うする。

○視点

- ・住民サービスの向上
- ・行財政上の効果
- ・システム構成

## 第2章 消防指令業務の共同運用方式

○地方自治法上の市町村の事務の共同処理方法及び各方式の法的性格

- ・事務委託方式（地方自治法252条の14～252条の16）
- ・共同設置方式（地方自治法252条の7～252条の13）
- ・協議会方式（地方自治法252条の2～252条の6）

○共同運用方式のメリット及びデメリット

- ・消防力の充実強化
- ・行政効率上の効果
- ・財政上の効果



協議会方式により運営

## 第3章 組織

○位置：松戸市松戸新田114番地の5 松戸市消防局内

○組織：北西部ブロック第1期整備（松戸市、市川市、野田市、流山市、鎌ヶ谷市、浦安市）

### 基本方針

- ・円滑な消防指令業務の運用
- ・労務管理の向上
- ・管理責任の強化
- ・市民サービスの向上
- ・消防指令業務共同運用による人員の再配置による効率化

勤務形態及び勤務人員の検討  
共同運用における問題点の抽出及び検討

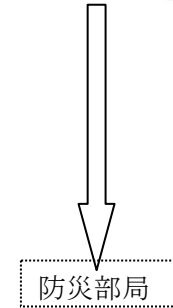
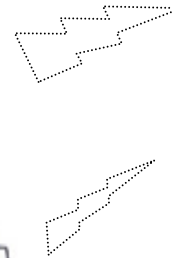


3部制勤務、勤務人員47名

## 第4章 共同指令センター業務範囲

### ○共同指令センター業務範囲

- ・緊急通報の受信
- ・出場指令
- ・支援情報及び気象情報の提供
- ・口頭指導の実施
- ・消防通信
- ・関係機関連絡及び災害通報
- ・消防団への連絡
- ・国・県への災害即報等
- ・大規模・特殊災害時の各種防災機関への報告等
- ・ドクターヘリの要請
- ・聴覚言語障害者のある方からの通報対応
- ・システム維持管理



### ○消防団への連絡

- ・順次指令システム・Eメール指令 □□————→メール、電話

### ○国・県への災害即報等（休日・夜間）

- ・共同指令センター □□————→ 国、県へ報告

### ○大規模・特殊災害時の防災機関への報告等（休日・夜間）

- ・共同指令センター □□————→ 国、県、市へ報告

### ○基本業務要領

通報受付⇒災害地点決定⇒災害種別決定⇒予告指令⇒出場車両編成⇒出場指令  
⇒支援情報⇒無線運用⇒車両管理⇒関係機関連絡⇒事案終了

共同指令センター通信員の手引き □□————→ 『マニュアルの策定』

## 第5章 施設整備

### ○施設改修

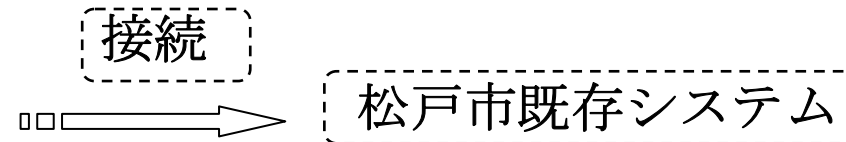
- ・松戸市既存施設を利用し環境確保（人口規模150万人の共同指令センター）

### ○システム構成

- ・平成22年度松戸市既存システムリプレースを基本構成

### ○各消防本部との接続

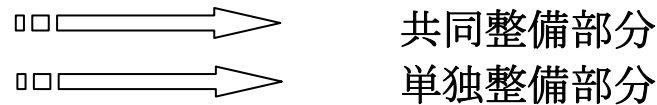
- ・各消防本部プログラム
- ・各消防本部ネットワーク
- ・その他の機器等



## 第6章 共同指令センター運営経費

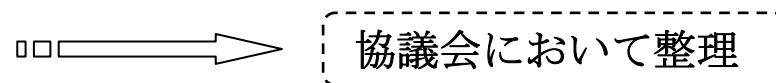
### ○共同指令センター経費

- ・共同で使用する部分
- ・各消防本部が単独で使用する部分



### ○義務的経費

- ・消耗品費
- ・光熱水費
- ・その他

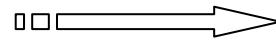


## 第7章 部隊運用

### ○出場計画

- ・各消防本部の出場計画
- ・各消防本部の部隊編成
- ・統一した災害種別及び災害区分

市域内直近選別方式



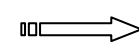
自動出場

### ○相互応援

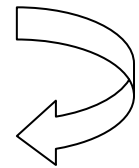
- ・消防相互応援協定に基づき対応を検討

### ○地域メディカルコントロール体制との関係

- ・共同指令センターとメディカルコントロールとの検討会設置
  - ・医師常駐制度
  - ・ドクターヘリ要請
  - ・口頭指導プロトコール統一
  - ・隣接市町村境界の出動及び活動体制

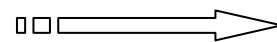


課題検討



### ○無線運用

- ・デジタル化の移行計画と整合
- ・共同指令センターの無線運用



統一を図る

### ○非常招集体制

- ・大規模災害や局地的災害による共同指令センター職員の招集体制を確保

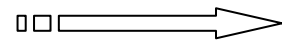
## 第8章 共同指令センターにおける情報の提供及び公開

### ○情報提供

- ・ 範囲と方法を明確化し情報提供に努める

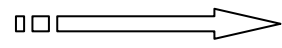
### ○災害事案の問い合わせ

- ・ 初期の問い合わせ



共同指令センター（センターへの問い合わせのみ）  
並行して市民案内、災害情報メール

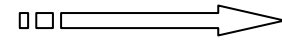
- ・ 詳細の問い合わせ



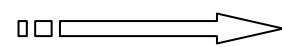
各消防本部対応

### ○情報公開

- ・ 情報の公開
- ・ 必要な情報提供



各消防本部対応



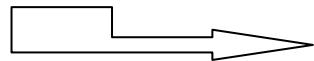
共同指令センターが情報提供

## 第9章 資格・研修

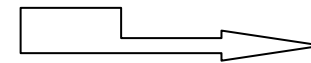
### ○通信員の資格

- ・ 救急救命士
- ・ 救急科
- ・ 救急標準課程
- ・ 救急Ⅱ課程
- ・ 救急Ⅰ課程
- ・ 応急手当指導員

- ・ 第1級陸上特殊無線技士
- ・ 第2級陸上特殊無線技士
- ・ 第3級陸上特殊無線技士
- ・ 通信勤務員経験1年以上
- ・ 特に消防長が推薦するもの



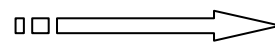
いずれか必須



考慮

### ○研修

- ・ 運用開始前までに計画を策定  
〔研修期間・研修場所・研修計画〕



協議会において策定

# 第10章 情報セキュリティ対策

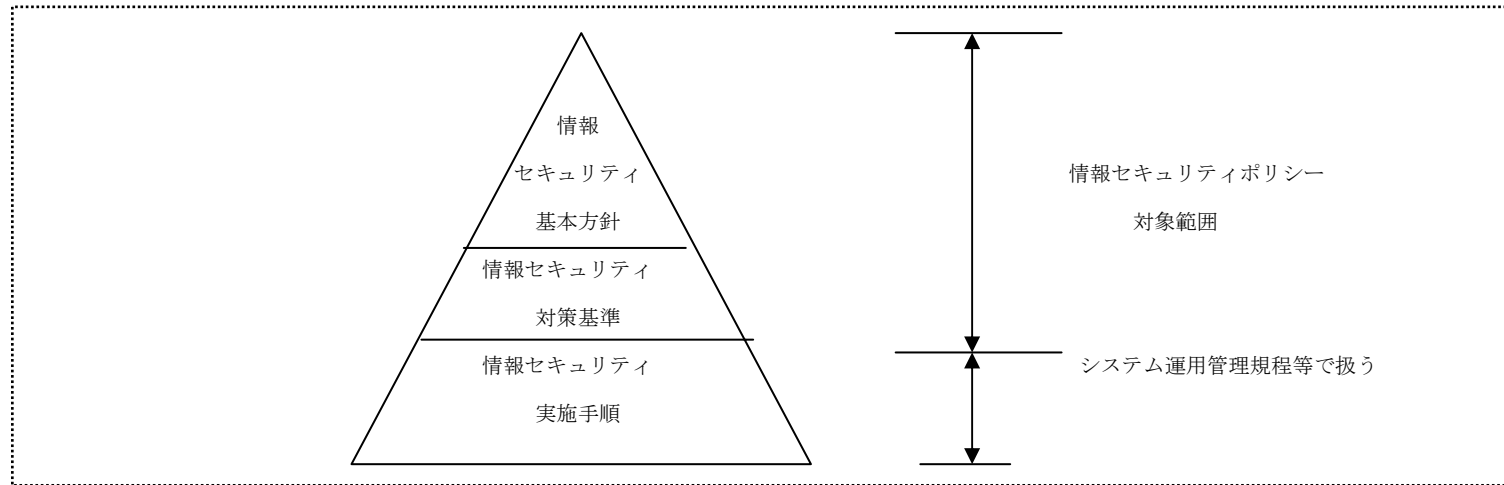
## ○情報セキュリティ対策

- ・個人情報保護の観点から情報セキュリティ対策は万全を期す

## ○情報セキュリティポリシー

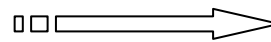
- ・国のガイドラインに基づき情報セキュリティ対策を定める

### 情報セキュリティ対策の体系



## ○個人情報の取扱い

- ・共同指令センターで取り扱う個人情報

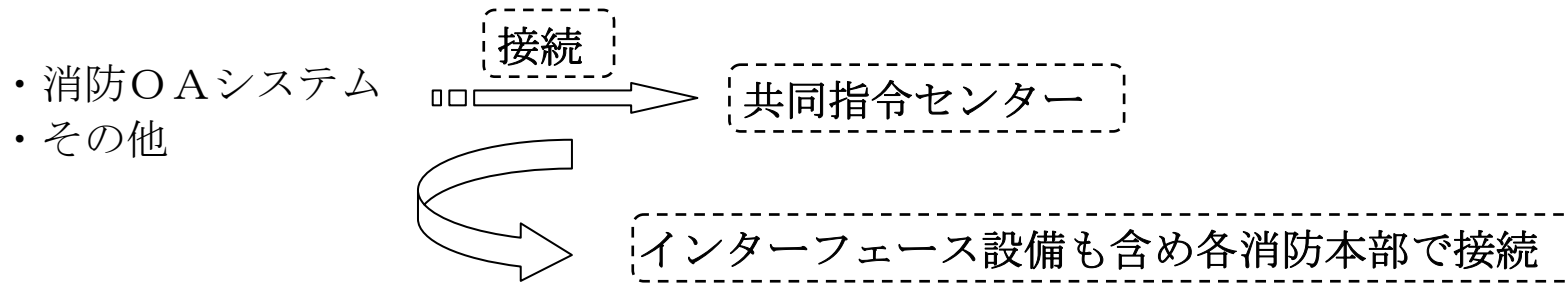


協議会において協議



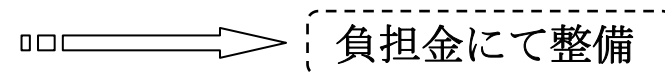
## 第11章 既存システムとの関係

- 消防本部独自で接続する必要がある設備・機器
- 共同指令センターと既存システムとの接続に関する取扱い



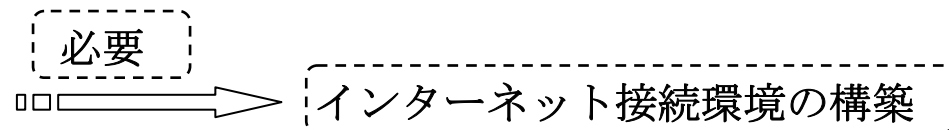
## 第12章 協議会事務に必要な備品及びOA機器

- 必要な備品
  - ・更衣ロッカー、ベッド
  - ・事務机、椅子
  - ・パソコン、コピー機、電話、FAX等事務器
  - ・関連する消耗品



- OA機器の必要性及び環境整備

- ・情報の掲載
- ・各消防本部との情報交換
- ・事務連絡等



# 第13章 議会に付すべき事項

## ○ 法定協議会

